

情報処理学会「喜安記念業績賞」受賞

サービス&ソリューション開発部の吉村 健氏、内田 渉氏、飯塚 真也氏、辻野 孝輔氏、NTT メディアインテリジェンス研究所の東中 竜一郎氏の5氏は“音声エージェントサービス「しゃべってコンシェル」の開発”の業績により、2013年6月5日に一般社団法人情報処理学会より2012年度「喜安記念業績賞」を受賞しました。

喜安記念業績賞とは、「情報技術に関する新しい発明、新しい機器や方式の開発・改良、あるいは事業化プロジェクトの推進において、顕著な業績をあげ、産業分野への貢献が明確になったもの」に対し、その貢献者に贈呈されるものです。

受賞対象となった“音声エージェントサービス「しゃべってコンシェル」の開発”は、ユーザの自然な音声発話からその意図を汲み取り、最適な機能・回答を提供する「しゃべってコンシェル」において活用されている音声・言語処理技術が評価されたものです。

具体的には、①ユーザの自由な発話を認識するための大語彙に対応した音声認識技術、②自然言語による発話内容を解析し、ユーザの求める機能・サービスを推定する意図解釈技術、③ユーザの質問に対し回答を探索・推定する質問応答技術の開発と実用化が評価され、今回の受賞となりました。

しゃべってコンシェルは、2012年3月のサービス開始当初から順調に利用者数を伸ばし、2013年8月には利用者1000万人を突破しました。

